

2020.12.10

新型コロナウイルス感染拡大防止のために

－感染状況の悪化を踏まえて－

学 長

学生の皆さんへ

本学では、毎週、新型コロナウイルス感染対策会議を開催して、感染レベルを確認しながら必要な対策を講じています。直近の感染状況については、その悪化を踏まえて「緊急事態宣言の対象となる、またはその可能性が高いこと」を示す感染レベル「2」と判断しました。そこで、改めて以下の点について注意を喚起します。

【教育活動について】

- ・発熱等体調不良時は学内に入構しないで下さい。
- ・入構時に手洗い等を実施し、入構中はマスクを必ず着用しておいて下さい。マスク未着用者の入構は禁止とします。
- ・学内施設の利用が可能なのは必要最低限度においてのみであり、授業受講後は速やかに帰宅して下さい。
- ・食堂、メディアギャラリー、更衣室等で密にならないようにして下さい。

・国家試験に関連して、受験にあたっての健康状態の確認、すなわち受験の可否について各試験実施機関からは厳しい条件が示されています。そこで、これらの情報に十分留意するとともに、受験対象の4年次生はもとより、他学年の学生の皆さんの一層の注意を要請します。

【課外活動について】

本学においては、学生の皆さんに少しでも通常の大学生活を取り戻していただくため、対面授業や課外活動を一部実施しています。しかし、大学内に多くの人が集う状況の中で、注意を怠ると集団感染が発生するリスクをはらんでいます。引き続き学内において対面授業や課外活動を継続していくために、埼玉県立大学の構成員として感染拡大に注意を払い、節度ある行動を心掛けましょう。

学生の皆さんは、埼玉県内で感染者の報告が増えていることに十分留意して下さい。大学を一步出た後も日常生活において「3密」の回避、マスクの着用、手洗い・手指消毒の励行により、感染予防に努めて頂くよう、よろしくお願いいたします。

また、飲み会や懇親会等、参加者同士が濃厚接触する可能性の高い行事や会食への参加は、引き続き中止または延期としてください。

年未年始に向け、親族等で集まったの会食の機会があるかもしれません。そのような会食の機会においても、「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」（別添、新型コロナウイルス感染症対策分科会からの提言）を参考の上、最大限の注意を払うよう重ねてお願いいたします。

なお、新型コロナウイルスに感染した、あるいは感染が疑われた場合には、所定の手続きに従って、大学に報告・相談して下さい。

例えば、感染時の報告、公欠等の取扱いなどについては、以下の URL を参考に適切な報告や相談をお願いします。

<https://www.spu.ac.jp/Portals/0/Newsfile/kikaku/korona/kouketsu0930.pdf>

学生の皆さんの良識を信頼すると同時に、適切な行動を期待しています。

感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

別添

＜利用者＞

- ・飲酒をするのであれば、①少人数・短時間で、
 - ②なるべく普段一緒にいる人と、
 - ③深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で。
- ・箸やコップは使い回さず、一人ひとりで。
- ・座の配置は斜め向かいに。（正面や真横はなるべく避ける）
（食事の際に、正面や真横に座った場合には感染したが、斜め向かいに座った場合には感染しなかった報告事例あり。）
- ・会話する時はなるべくマスク着用。（フェイスシールド・マウスシールド※¹はマスクに比べ効果が弱いことに留意が必要※²。）
 - ※¹ フェイスシールドはもともとマスクと併用し眼からの飛沫感染防止のため、マウスシールドはこれまで一部産業界から使われてきたものである。
 - ※² 新型コロナウイルス感染防止効果については、今後さらなるエビデンスの蓄積が必要。
- ・換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドライン★を遵守したお店で。
- ・体調が悪い人は参加しない。

＜お店＞

- ・お店はガイドライン★の遵守を。
（例えば、従業員の体調管理やマスク着用、席ごとのアクリル板の効果的な設置、換気と組み合わせた適切な扇風機の利用などの工夫も。）
- ・利用者に上記の留意事項の遵守や、
接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを働きかける。

【飲酒の場面も含め、全ての場面でこれからも引き続き守ってほしいこと】

- ・基本はマスク着用や三密回避。室内では換気を良くして。
- ・集まりは、少人数・短時間にして。
- ・大声を出さず会話はできるだけ静かに。
- ・共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒の徹底を。

★従業員で感染者が出たある飲食店では、ガイドラインを遵守しており、窓を開けるなど換気もされ、客同士の間隔も一定開けられていたことから、利用客（100名超）からの感染者は出なかった。